

令和5年9月8日

市政記者各位

経済観光文化局文化施設課

ふれとこ_福岡市民会館「コココのダンス」開催のお知らせ

標記の件につきましては、福岡市民会館から別紙の通りリリースをいたしますので、お知らせいたします。

福岡市民会館の指定管理者である(株)福岡市民ホールサービスが主催する事業でございますので、是非当日イベントの取材にお越しく下さい。

(お問合せ先)

福岡市民会館

担当:事業企画 小野 しょうこ

TEL:092-761-6567

(福岡市担当)

福岡市経済観光文化局文化施設課 山口

TEL:092(711)4931 (内線 2537)

FAX:092(733)5537

市政記者各位

令和5年9月8日

福岡市民会館

福岡市民会館は1963年10月生まれです
新しい施設に引き継ぐまで頑張ります



ノスタルジーを感じさせる 劇場で開催

この日・この時・こどもとともに♪

コココのダンス

ふれとこ 福岡市民会館

ふれとこ 福岡市民会館



福岡市民会館 大ホールにて9/17(日)、**重度の障がいの子も含めた**、参加型・体感型のダンスイベント『コココのダンス』を開催いたします。マニシアさん(ダンスアーティスト)にファシリテートされると、**病気や障がいとともに成長している子どもたち**がそれぞれの豊かな表現(ダンス)を見せてくれるようになります。その表現が紡がれ、ダンス作品(アート)が創造されていく不思議さは、この時にしか体感できません。**障がいの有無やダンス経験など関係なく**、多くの方に関心をもっていただけるよう、ぜひ**当日イベントの取材**にご協力いただけますと幸いです。よろしくお願いいたします！



- 日時 9月17日 日曜日
13時～：参加者の受付(開場)
- 14時～：舞台上でダンスワークショップ
- 15時～：ダンス作品の発表
- 15時15分～：座談会(アフタートーク)

- 参加無料
- 対象 観覧参加：どなたでも
ワークショップ参加：病児・障がい児とその家族や介護者によるペア
- 取材申込：問い合わせ担当までご連絡ください。



開場中、ワークショップ参加者には、楽器や舞台にある迫やどん帳に触れてもらえる体験コーナーでおもてなしをします。

■お問合せ
福岡市民会館
電話 092-761-6567
担当 事業企画 小野しょうこ
メール ono-s@fukuoka-civichall.jp

『コココのダンス』では、病児・障がい児とその家族を対象のダンスワークショップをメインとしています。参加対象者のQOLの一助となることを目的とし、舞台装置の体験やダンスワークショップ、ワークショップによる作品の発表、フォーラムがセットになった8回目となる企画であり、福岡市民会館の指定管理者である(株)福岡市民ホールサービスが主催する事業です。

ふれとこ 福岡市民会館

参加者・観覧者
大募集！！

コの日 コの時 コどもとともに.....

2023年9月17日(日)
Open 13:00 / Start 14:00

会場 福岡市民会館 大ホール

参加費 無料(要申込み)

KoKoKo no dance



- 13:00 ~ ダンスワークショップ参加者受付開始
楽器の演奏や舞台装置の体験ができるよ！
- 14:00 ~ ダンスワークショップ
休憩 みんなでダンスを楽しもう！
- 15:30 ~ アフタートーク
医療・福祉 × コココのダンスの可能性を探ります！
- 16:15 ごろ 終了予定



コココのダンス
Youtube チャンネル

コココのダンスは、病気や障がいとともに成長している子どもたちが、大人ダンサーや子どもダンサーと出会い、それぞれの表現方法で個性豊かな世界を創り出すダンスイベントです。思うように身体を動かすことができないとしても、ファシリテーターと共に、未知なる表現や可能性を見つけていきましょう。

コの日、コの時、コどもたちと共に創る、コココのダンス♪
心が響き合うダンスの世界へ、さあ、一緒に！



ダンスワークショップ参加希望の方

*必ず、保護者の了解と責任の下で参加ください

対象 病児・障がい児とそのご家族（中学生以上）
または介助者によるペア

定員 15組 ※事前申し込み制／定員になり次第締め切り

申込み必要事項（*の内容をご確認の上お申込みください。）

- 1 参加者氏名（ふりがな）、年齢、性別（任意）
- 2 病名または障がいの状態
- 3 普段のコミュニケーション方法
- 4 自発的に動かせる身体範囲（指を上下することができる・目を動かせるなど）
- 5 自立歩行の程度（自立歩行可・介助にて自立歩行可・自立歩行不可など）
- 6 車椅子やバギー使用の有無
- 7 一緒にダンスをする方の氏名（ふりがな）、年齢、続柄
- 8 保護者、または代表者の氏名（ふりがな）
- 9 住所（当日撮影した記念映像をDVDにして、後日この住所へ郵送します。）
- 10 電話番号（当日連絡が取れる番号）
- 11 メールアドレス

観覧希望の方

対象 どなたでも **定員** 500人

申込み必要事項

- 1 氏名（ふりがな）
- 2 人数
- 3 メールアドレス

ダンスワークショップ

ファシリテーター

マニシア（ダンスアーティスト）

親子、不登校生、パーキンソン病の方々など、障がいのある人もない人も全ての人と踊り続け、ダンスコミュニティの輪を広げている。カンファレンスなどでも国内外から招聘されており、革新的にインクルーシブな活動を展開中。



ミュージック

ビリーブ with DAI（社会福祉法人香月福祉会 MUKA）

糸島の海と山に囲まれた、自然豊かな地にある「社会福祉法人香月福祉会 MUKA」から誕生したミュージックセッショングループ「ビリーブ」。アフリカンパーカッションист DAI 氏を迎え、西アフリカの伝統音楽をベースに自由なリズムと音楽を奏でます。



*当日の体調によって参加を判断されたい方は、メールまたは担当者直通モバイルへご連絡ください。

*ご提供いただいた個人情報（写真や動画を含む）は、本企画の広報、運営、その他イベントのご案内等に使用します。記録映像については他団体から提供依頼があった場合に使用することもあります。また、当日マスコミの取材が入る可能性があります。SNSへ投稿される際は、他の参加者や観覧者へのご配慮の上行ってください。

*上記については、参加申し込みをされた時点でご了承いただいたものとします。支障がある場合は必ず事前にご連絡ください。

*楽屋にはレストスペース、ベッド、パテーション等をご準備します。他に必要な設備がございましたらご相談ください。

お申し込み方法

参加 観覧

下記のお申し込みフォームにご入力いただくか
お問合せ先に、**申込み必要事項** をご連絡ください。

お申し込みフォーム

<https://forms.gle/6tmCJHywsFEpd5f47>



お問い合わせ ▶（一社）パラカダンス

E-mail : info@paracadance.com

Mobile : 090-8666-0917（担当者直通：まさき）

Tel / Fax : 092-831-8950

アフタートーク登壇者

司会 大澤寅雄／合同会社文化commons研究所代表
NPO 法人アート NPO リンク理事長

大学卒業後、公共ホール・劇場の管理運営計画や開館準備業務に携わり、米国にて劇場運営を研修した後、文化政策やアートマネジメントの調査研究に従事。現在は NPO 法人子ども文化地域コーディネーター協会専務理事なども務めながら、福岡県糸島市で田畑を耕しつつ、文化を生態系として観察し続けている。

医療 濱田裕子／NPO 法人福岡子どもホスピスプロジェクト
代表理事／第一薬科大学看護学部教授

聖路加看護大学卒業後、看護師・保健師として活動後、看護教育に携わる。重い病気や障がいがあっても、子どもだけでなくきょうだいや家族とともに、豊かに暮らせる社会をめざして、福岡に子どもホスピスを創る活動をしています。

福祉 藤井賢志／MUKA サービス管理責任者

↓ 登壇者が変更となりました ↓

岡崎義則／MUKA 理事長

アート マニシア／コミュニティダンスアーティスト

劇場 梶原雅敬／（株）福岡市民ホールサービス
福岡市民会館指定管理者

主催：（株）福岡市民ホールサービス（福岡市民会館指定管理者） 共同主催：（一社）パラカダンス

共催：NPO 法人福岡子どもホスピスプロジェクト／ワレワレワークス 後援：福岡県、福岡市、福岡市教育委員会、（公財）福岡市文化芸術振興財団、（社福）福岡市社会福祉協議会、FACT（福岡県障がい者文化芸術活動支援センター）

協力：医療法人小さな診療所、医療型特定短期入所小さなさんかく、訪問看護ステーションいちばん星、認定 NPO 法人ニコちゃんの会、横山剛志（舞台監督）、Heart×Art